



## TAKEFU WEEKLY

Rotary



創 立/1954年(昭和29年)6月30日  
 事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内  
 TEL. 0778-23-5210・FAX. 0778-22-2333 E-mail:takefur@es.ttn.ne.jp

例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館  
 会 長/三村 昌之 幹 事/ 宮前 貴司  
 会報委員長/西本 久美子

## 第3145回 例会記録 令和元年10月29日(火)

本日出席会員 34名

メイクアップ(前々回) 12名

出席率(前々回補正) 80.77%

ロータリーソング「それでこそロータリー」

会長挨拶 第66代会長 三村昌之

会員総数  
53名



今日は、10月最後の例会になります。新しい年度が始まり4カ月経過しました。皆さんに感謝申し上げます。

19日のIM、テーマは「青少年の育成と保護」で真面目なお話ではありましたが、個人的にプロ野球解説者の川藤幸三さんの話と、懇親会が良かったのが印象的でした。

一昨日27日(日)にサバエ・

シティホテルでの鯖江 RC「創立60周年記念式典・祝賀会」に参加してきました。鯖江 RCは私たち武生 RC が親クラブで、60年前に設立されたとは聞いていましたが、1959(昭和34)年の10月30日に京都 RC と武生 RC をスポンサーとして国際ロータリー加盟承認を受けたそうです。2年前に鯖江北 RC と合併し、元々新潟県村上市の村上 RC と姉妹クラブを締結されており、また新たに兵庫県尼崎東 RC とも姉妹クラブを締結したそうです。記念講演として、次期ガバナーエレクトである松原六郎先生の話があり、演題は「空にアコがれて」。松原先生は飛行機の免許をお持ちで、飛行機の構造の話、フライトの話に及び、最後に絶対に言わないでくれというアクシデントの話まで話されました。2年前10月にインシデントとして新聞記事にも載ったそうです。ところで飛行機の趣味が、いくらくらい掛かるのか調べてみましたが、セスナ機の中古で年式にも依りますが大体5,000万円から3億円位、年間維持費が保険料保管料などを入れて300万円位かかるそうです。松原先生は3人共有で買った飛行機なので、割り勘で1人1億円位掛かっていると推測します。裏千家の千玄室さんも双発飛行免許を持っているそうです。

## 報告事項

今村清孝会員

退会、感謝のご挨拶。

金沢の本部の方針により本日付けで退会されました。

「武生 RC で過ごす時間は人生のご褒美のような心地よい時間でした。ありがとうございました。」

「さよならロータリアン」で送られました



## プログラム

炉辺会合発表

「令和時代に対応する武生 RC の姿とは」

【1班】日時：10月1日(火)18:00～ 場所：うおとめ

責任者：渡辺佳男 発表者：橋本勝利

参加者：内藤義介、奥村忠、野田義弘、宮本俊、木下仁史

令和の新しい時代になるのがロータリー本来の考え方と伝統は変わるものではないし、その思いのもとでより良い事業を



展開してほしいと思う。皆さんの意見。

・令和になっても今までと変わらずシニアから若い会員まで皆一緒に活動することが大事。古き良き伝統を踏まえ皆仲良く果敢に新しいことに挑戦し、汗水垂らして体を動かし達成感のあることをしてほしい。

・組織のなかに必要な事業は大事であるが、遊びを取り入れ、小泉議員の言葉ではないが、セクシーでワクワクする魅力のある事業を期待したい。

・入会時より「奉仕の心」の言葉を常に耳にするが、奉仕に関する事業に参加した覚えがない。

・一層環境問題に取り組むことがロータリーに必要になってくと思う。ニューヨークで開かれた温暖化サミットで、16才の少女が環境に対する大人達の本気の対策を訴え参加し

た各国代表が圧倒されていた。今後もその様な訴えは必要なことだとは思いますが、特にロータリー等の団体が率先して声を上げ、世界中でうねりを起こすような行動が大事である。

・令和になってもいろいろな問題が山積みである。労働力不足、豪雨などの災害、ハラスメント、後継者不足、引きこもり、少子化などロータリーとして真正面から向き合い解決に取り組むことが大事。災害について考えてみると、普段から意識はしていても備えとなるとノウハウも非常に不足していて、実際十分な備えがあるといえない。また、想定をはるかに超える災害に見舞われることが多くなり、個人個人での備えには限界がある。今後、率先して防災の啓発活動を行い、備えに対するできる限りのバックアップを行うことは特に大事になってくると思う。

労働力不足については、ロータリーの企業が率先してAIやIoTを取り入れ活用することで、将来的に少しでも人手不足を改善できるのではないかなと思う。

最後のまとめとして、令和になっても常に変革と挑戦を求め、日々研修を重ねることでロータリーの目的を達成できるように行動すること。そしてこの行動は、令和の時代を迎えたこれから先も、ロータリーの基本姿勢であってほしい。

**【2班】**

日 時：10月9日(水)18:00～ 場所：鎌仁別荘

責任者：石川満夫 発表者：梅田雅彰

参加者：佐々木忠彦、森上節子、宮前貴司、矢尾主成、宇野賢治、奥村充、市川隆成



活発な意見交換を行った。矢尾会員「20年後、何が変わっているだろう。」宮前会員「昭和の時代より圧倒的なスピードで変わってしまうだろう。」石川会員「変化にどう対応するか、それについて前向きな姿勢がなければ埋没してしまう」と警鐘を鳴らしていた。具体的に将来どう変わっていくのかということについては、人も企業も減っていくため、ロータリーが地域に複数ではなくひとつになるのではないかな、例会もメイキャップもネットで参加するようになるのではない

か。また変わることに、市川会員から「変わるものと変えないもの、不易流行、残したいものは残したい」。特に例会で顔を合わすというスタイルは残していきたい。逆にロータリーの現状について、ロータリーの会費が高いことにより若者が入り辛いのではないかな、もっとロータリーに入りたいたいと思ってもらえる組織にならないといけな、何をやっている会なのか不明瞭。」といった意見が出た。佐々木会員より、親睦活動、奉仕活動について昔より活発ではないことの問題が挙げられ、地域・会員を巻き込んだ活発な活動をしたということが挙げられた。我々の会ではロータリーのあるべき姿は、活動を通して会員相互の親睦が深まることが大切であると考えた。そのためには親睦活動や奉仕活動が今よりより活発になることが必要。「各会員が個別に行っている活動をロータリー会員で共有して気軽に参加できるようにしてはどうか」「親睦活動の前年踏襲に変化を起こす為、前年踏襲する委員会と別の活動を企画する委員会とに分けるのも良いのではないかな」という提案がなされた。

**ニコニコ箱・・・ 33,000円 累計 561,000円**

・今村さん有難うございました。お元気で。【三村昌之】

・IMの帰りに武生RCのバスに便乗させていただきありがとうございました。【福井南RC 上木義晴】

・令和元年。昭和、平成と生きて88年。百迄12年。【渡辺佳男】

・昨日はOSKの孫娘のような方と食事会をして若返り、若衆の一員になったような気がしました。【河合敏一】

・炉辺会合発表させていただきます。【河嶋 一】【宇野晃成】【井上常宏】【橋本勝利】

・皆さんの炉辺会合発表を楽しみにしています。【宮前貴司】

・早退させていただきます。【宇野賢治】

・短い間でしたがありがとうございました。街で見かけたら気軽に声掛けて下さい。【今村清孝】

・地区大会 JETS 優勝 全国大会出場決定 【西本久美子】

・今村さんありがとうございました。【奥村 充】

**例会変更情報/福井県内ビジター受付 (11月13日～11月26日)**

11月21日 福井西RC 12:00～12:30 護国神社左側の社務所

11月21日 武生府中RC12:00～12:30 JAたけふ農協会館2F

11月26日 福井南RC 12:00～12:30 織協ビル正面玄関

\*変更の無い各クラブの定例会合については、ロータリーの友ホームページ等にてご確認ください。

炉辺会合発表3班～5班は追って掲載させていただきます。

本日(11月12日)例会 第一例会行事 ロータリー財団 新入会員卓話 有定静子会員	11月19日 ゲスト卓話 ふくい働き方改革推進支援センター 野崎利江氏	11月26日→30日 移動例会 大江戸別館 12:00～ KAPLA ワークショップ	12月3日 第一例会行事 年次総会 新入会員卓話 市川隆成会員
----------------------------------------------------	-------------------------------------------	-----------------------------------------------------	------------------------------------------